

施策名：地球温暖化対策の推進

事業名	担当課・室名	ページ
地域気候変動対策推進事業	脱炭素社会推進室	1 / 3
地域再生可能エネルギー導入推進事業	脱炭素社会推進室	1 / 3
おおいたグリーン事業者認証推進事業	うつくし作戦推進課	1 / 3
カーボンニュートラルポート形成計画策定事業	港湾課	2 / 3
建築物グリーン化促進事業	建築住宅課	2 / 3
森林・林業教育促進事業	森との共生推進室	2 / 3
(公) 造林事業・再造林促進事業	森林整備室	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-4-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
1	地域気候変動対策推進事業 (R3～) 脱炭素社会推進室	①緩和策の推進 ・家庭・業務・運輸部門におけるCO2削減対策 ・J-クレジット制度の推進	① 33,624 ③ 4,508	温室効果ガス排出量 (千t-CO2以下)	目標値	40,018	38,841	37,664	A
			② 9,644 ④		実績値	29,106	29,473	—	
	2050年CO2排出実質ゼロに向け、家庭・業務・運輸部門における排出削減による温暖化緩和の取組(緩和策)を推進するとともに、気候変動による影響に備えるための取組(適応策)について、普及・啓発や研究機関等と連携した分析を行う。	②再生可能エネルギーの導入促進 県内における再エネ促進区域の県基準検討に係る調査を実施	主な活動指標と達成率		[千t-CO2]	達成率	127.3%	124.1%	—
			環境アプリ登録者数	目標値		5,000	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 経済活動の活発化により温室効果ガス排出量は微増したものの、家庭・運輸・業務の各部門ごとに家庭向けエコ診断やエコドライブ講習等温暖化緩和策を実施し、目標を達成した。 今後は、温暖化緩和策による温室効果ガスの排出削減と気候変動適応策の普及・啓発等を一層進める。 ※国の統計資料等を用いて実績値を算出しているが、統計資料は2年遅れで公表されるため、令和5年度欄には令和3年度の目標値及び実績値を記載して評価		
	③適応策の推進 地域の気候変動影響予測のための調査の実施、啓発動画の作成	実績値	2,966						
大分県ノーマイカーウィーク年間モニター事業所登録件数		目標値	428						
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	49,827 (0)	48,584 (2,791)	実績値	381				
				達成率	89.0%				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
2	地域再生可能エネルギー導入推進事業 (R4～R9) 脱炭素社会推進室	①再エネ設備の導入推進 家庭・事業者への太陽光発電設備・蓄電池導入補助	① 157,977 ③ 3,058	本事業による延べCO2削減量	目標値		682	1,618	A
			② 21,296 ④		実績値		701	—	
	2050年カーボンニュートラルの実現に向け、公共施設への太陽光発電設備設置等をはじめ、県内における再生可能エネルギーの導入推進を図る。	②省エネ設備の導入推進 家庭・事業者への高効率給湯設備導入補助	主な活動指標と達成率		[t-CO2]	達成率		102.8%	—
			本事業による再生可能エネルギー設備導入量	目標値		1,055	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 補助事業により再エネ設備と省エネ設備の導入が進み、目標を達成することができた。 今後は、太陽光発電設備のCO2削減効果と蓄電池との効果的な組み合わせに関する周知広報に取り組みとともに、公共施設への太陽光発電設備設置等を推進する。		
	③脱炭素先行地域づくりの推進 脱炭素先行地域づくりに向けた計画の検討	実績値	1,106						
本事業による蓄電池導入量		目標値	1,600						
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	360,052 (164,094)	182,331 (157,977) (156,408)	実績値	1,705				
				達成率	106.6%				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
3	おおいたグリーン事業者認証推進事業 (R5～R7) うつくし作戦推進課	①制度運営 ロゴマークの制作やCMの放映などによる制度の広報	① 5,965 ③	おおいたグリーン事業者認証数	目標値		70	120	A
			② 246 ④		実績値		75	—	
	県内事業者の事業活動における環境負荷を低減するため、脱炭素やプラスチック削減に取り組む事業者を認証することにより、その取組の拡大を図る。	②認証事業者に対する補助金 認証事業者が行う環境負荷低減に資する取組を支援	主な活動指標と達成率		[事業者]	達成率		107.1%	—
			商工団体等向け認証制度説明回数	目標値		10	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 事業活動における温室効果ガスやプラスチックの排出削減を推進するため、「おおいたグリーン事業者認証制度」を創設した。周知広報を積極的に行うことにより目標を達成した。 今後も、認証事業者の優良事例やメリットの周知広報を行い、認証事業者の拡大及び取組の横展開を図る。		
	[回]	実績値	12						
目標値									
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	7,142 (0)	6,211 (0)	実績値					
				達成率					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-4-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
4	カーボンニュートラルポート形成計画策定事業 (R4 ~ R8) 港湾課 重要港湾におけるカーボンニュートラルを実現するため、港湾立地企業等と連携し、温室効果ガスの削減に必要な取組やロードマップ等を記載したカーボンニュートラルポート形成計画を策定する。	①佐伯港におけるカーボンニュートラルポート形成計画策定委託 ・アンケート調査の実施：1回 ・国・県・市・港湾立地企業等による温室効果ガスの削減目標や次世代エネルギーの需要見込み量や取組内容等の協議会開催：1回	港湾立地企業等に対して、水素等の次世代エネルギーの需要量や脱炭素化に向けた取組状況についてのアンケート調査のほか、協議会を開催する等計画策定に向けた取組を進めた。 将来像や方針設定など港湾立地企業等との調整に追加の日数を要したため、令和6年度へ事業を繰り越すこととなったが、引き続き国や各企業等と連携して計画の策定に取り組む。
	予算額 (うち翌年度繰越額) 27,400 (8,000) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) 19,400 (9,700)		

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ご と の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
5	建築物グリーン化促進事業 (R4 ~ R6) 建築住宅課 省エネ建築物の普及を促進するため、建築関係団体や大学等と連携して取り組むネットワーク体制の構築や県内技術者への啓発、県民の意識醸成を行う。	①技術者への啓発 技術者向け研修の実施 ②設計指針の作成 ③県民の意識醸成 ・チラシの作成 ・相談窓口の設置 ・県民向けフォーラムの開催 ④ネットワーク会議の開催等	① 2,914 ③ 2,120 ② 2,488 ④ 420	技術者の啓発 目標値 実績値 達成率	目標値 50 実績値 106 達成率 212.0%	50	100	100	A
	予算額 (うち翌年度繰越額) 7,947 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 7,942 (0)	主な活動指標と達成率 [人] 達成率 100.0%	研修の実施 目標値 2 実績値 2 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県内の地域毎の気候特性を踏まえた県独自の省エネ住宅の設計指針を作成した。また、技術者向けの研修を2回実施するとともに、県民の意識を醸成するため、相談窓口の設置や県民向けフォーラムの開催等に取り組んだ。 引き続き、令和7年4月に予定されている住宅を含む全ての建築物の省エネ基準適合義務化及びその後のさらなる基準の引上げに対応するため、建築関係団体等と連携し、環境品質の高い建築物の普及促進を図る。	目標値 2 実績値 2 達成率 100.0%	達成率 103.0%	103.0%	—	—

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ご と の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
6	森林・林業教育促進事業 (R3 ~) 森との共生推進室 幼少期から小中学生まで、子ども達の学びの段階にあわせた体系的・継続的な森林林業教育の推進体制を構築し、次世代の大分の森林づくりを担う人材の育成を進める。	①森林林業教育促進事業 ・子どもの森林体験活動を支援する講師（森の先生）の派遣：98回（体験者数：3,574名） ・森-Laboの開催：6回（体験者数：110名） ・森林林業教育指導者の育成：39名 ②次代の森林づくり活動リーダー育成事業 森林環境教育や森林づくりを行ってきた小学生を対象とした研修の実施や活動の支援 ③森林林業教材作成事業 森林林業教育副読本のデータ更新 ④名樹とのふれあい事業 特別保護樹木の保育・保全及び看板設置 ・治療：2箇所 ・標識設置：1箇所	① 9,446 ③ 1,791 ② 2,240 ④ 1,118	森林林業教育体験者数 目標値 実績値 達成率	目標値 5,100 実績値 9,668 達成率 189.6%	5,100	5,400	5,700	A
	予算額 (うち翌年度繰越額) 17,184 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 14,810 (0)	主な活動指標と達成率 [人] 達成率 111.4%	指導者研修修了者数 目標値 35 実績値 39 達成率 111.4%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 全国育樹祭を契機とした森林・林業教育の一層の推進を図るため、「森の先生」の派遣や「森-Labo」の新規開催、教育庁と連携した教育現場での森林林業教育の推進など、同教育の充実を図り、目標を達成した。 今後は、育成した森林林業教育指導者の派遣や、森林林業デジタル副読本を活用した取組、林業現場等で実体験を伴った森林林業教育の支援などを通じて、森林林業教育を広く展開していく。	目標値 12 実績値 18 達成率 150.0%	達成率 164.8%	164.8%	—	—

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-4-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																			
7	(公)造林事業・再造林促進事業 (H21 ~) 森林整備室	①森林環境保全整備事業 ・再造林、下刈り、間伐等：7,104ha ・鳥獣害防止施設整備：427km ・森林作業道開設：52km	再造林や間伐等の森林整備により、適正な森林管理が図られ、水源かん養や災害の発生防止、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止などの公益的機能の発揮につながった。																			
	森林の公益的機能の向上を図るため、再造林、鳥獣害防止施設整備、下刈り及び間伐等森林整備を推進する。																					
	<table border="1"> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>予算額 (うち翌年度繰越額)</td> <td>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</td> </tr> <tr> <td>3,693,501 (1,029,615)</td> <td>2,622,965 (1,753,168)</td> </tr> </table> </td> <td colspan="5"> ◇再造林率の推移 <table border="1"> <tr> <th>年 次</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標)</th> </tr> <tr> <td>再造林率(%)</td> <td>72.6</td> <td>73.8</td> <td>73.5</td> <td>76.2</td> <td>80.0</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	<table border="1"> <tr> <td>予算額 (うち翌年度繰越額)</td> <td>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</td> </tr> <tr> <td>3,693,501 (1,029,615)</td> <td>2,622,965 (1,753,168)</td> </tr> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	3,693,501 (1,029,615)	2,622,965 (1,753,168)	◇再造林率の推移 <table border="1"> <tr> <th>年 次</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標)</th> </tr> <tr> <td>再造林率(%)</td> <td>72.6</td> <td>73.8</td> <td>73.5</td> <td>76.2</td> <td>80.0</td> </tr> </table>					年 次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標)	再造林率(%)	72.6	73.8	73.5	76.2
<table border="1"> <tr> <td>予算額 (うち翌年度繰越額)</td> <td>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</td> </tr> <tr> <td>3,693,501 (1,029,615)</td> <td>2,622,965 (1,753,168)</td> </tr> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	3,693,501 (1,029,615)	2,622,965 (1,753,168)	◇再造林率の推移 <table border="1"> <tr> <th>年 次</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標)</th> </tr> <tr> <td>再造林率(%)</td> <td>72.6</td> <td>73.8</td> <td>73.5</td> <td>76.2</td> <td>80.0</td> </tr> </table>					年 次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標)	再造林率(%)	72.6	73.8	73.5	76.2	80.0	
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)																					
3,693,501 (1,029,615)	2,622,965 (1,753,168)																					
年 次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標)																	
再造林率(%)	72.6	73.8	73.5	76.2	80.0																	